

帯広病院 21-4111
柳町医院 30-3111
白樺医院 38-3500
ケアセンター白樺 41-1165

十勝勤医協 友の会ニュース

医療法人 十勝勤労者医療協会

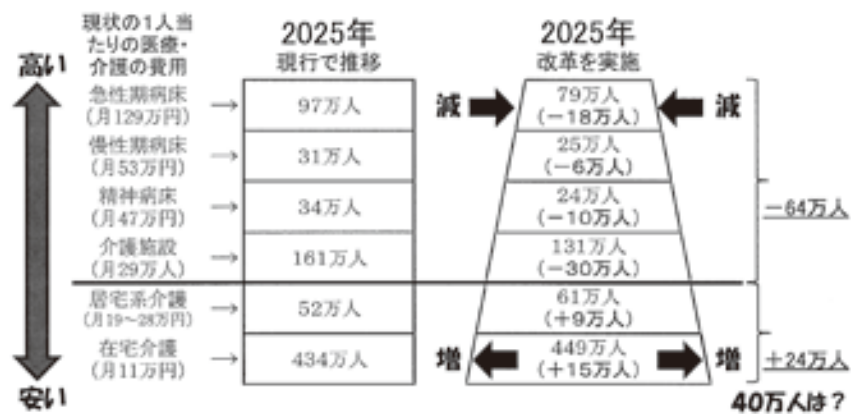
帯広市西9条南11丁目1番地

0155-21-4718

発行責任者 今野 光昭

URL: <http://www.tokachi-kin-ikyo.or.jp>
E-mail: soshiki@tokachi-kin-ikyo.or.jp

図1



野田首相は、社会保障の充実のため、その財源に消費税増税が必要と、「一体改革」を押しすすめようとしています。しかし、その内容は、社会保障は切り捨てながら、国民には消費税増税、大企業には減税を計画する、そんな内容です。

強引に退院、入所は制限

社会保障改革のシナリオは、診療報酬・介護報酬の体系的見直しと基盤整備のための一括的な法整備として、ベッド数を現状より減らすとされています。（図1）

具体的には、「病院・病床機能の分化・強化と連携」「在宅医療の充実等」という名目で平均在院日数を短くし、退院を早めることです。平均在院日数を、一般病床では二、三割減らし、慢性期の長期療養では一割減らします。入院が必要な患者は二〇二五年に一六二万人に上る見込みですが、このうち三四万人を介護施設や在宅に移す計算です。一方、介護分野でも特別養

護老人ホームなどの施設が一六一万分必要になる見込みですが、一三一人分に抑制します。入所を「重度者中心」へと絞り込み、「在宅への移行」を進めます。こうして、病院と介護施設に入る人を六四万人減らすことで二〇一五年には公費を六一〇〇億円減らせる試算しています。

これ以上の負担は限界

二月十三日から二週間、帯広病院や診療所、あじさい薬局を利用して、患者さんを対象に、アンケートを実施しました。（図2）

医療費の負担については、「今のままでいい」が最も多く六四・七％で、「高くて困っている」が三三・一％でした。そして、保険料については「高くて困っている」が半数以上を占め、保険料を滞納し

ている人も十三名いました。四月からは各保険料が値上げとなり、その上でさらに重くのしかかります。そして負担増計画も先送りしただけで撤回したわけではありません。これ以上の負担はもう限界です。

消費税増税は社会保障のため？

それでは、消費税の増税は「社会保障のため」って本当でしょうか？

政府は消費税増税分はすべて社会保障に充てる、といいますが、実はこれまでの社会保障予算の財源を消費税に置き換えるだけです。つまり、国や

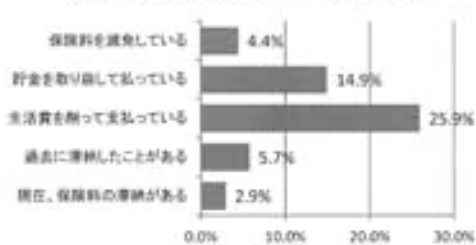
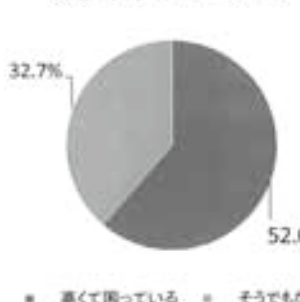
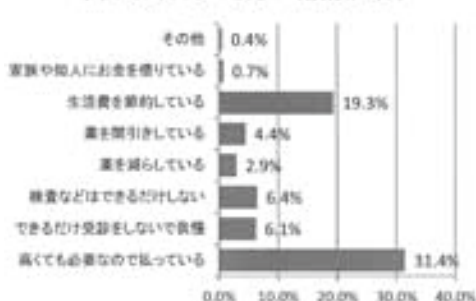
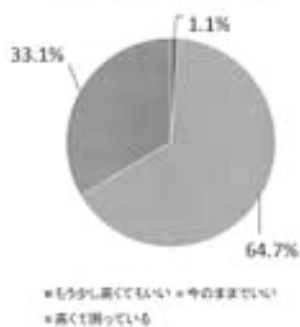
企業の責任を放棄し、社会保障を消費税収で賄うという消費税の『目的税化』で、国民に「社会保障の削減か、消費税増税か」を強いるものです。

国民のいのちとくらしを破壊する「社会保障と税の一体改革」と、消費税の大増税計画の撤回を求めています。

企業の責任を放棄し、社会保障を消費税収で賄うという消費税の『目的税化』で、国民に「社会保障の削減か、消費税増税か」を強いるものです。

国民のいのちとくらしを破壊する「社会保障と税の一体改革」と、消費税の大増税計画の撤回を求めています。

医療費負担について



聴診器

「低所得者ほど負担が重い」消費税は収入の少ない子供や東日本大震災の被災者にもかかります。その負担は低所得者ほど重く高額所得者ほど軽い、逆進的な不公平税制です。まさに憲法の応能負担原則に反します。政府は「社会保障のため」と言いますが、立場の弱い人に、これ以上押し付ける消費税増税は社会保障財源にもふさわしくありません。▼憲法25条を実現するために、税法では、「生活費に税金はかけない」ことが原則になっています。しかし、これまで政府が行った庶民増税と社会保障の削減で「食え、払えず、払えば食えず」という事態が広がっています。また、国税の滞納のおよそ半分以上が消費税です。▼中小業者は、価格競争や値引きで価格に転換できず、赤字でも身銭を切っています。生活費を犠牲にして身銭を切っている中小業者や、被災者にも負担をかける消費税は、社会保障にも復興財源にも適しません。▼復興財源を求めるなら、法人税減税や優遇税制で、税の負担を引き下げられてきた大企業・大資産家にこそ求めるべきです。▼営業とくらしを守る制度を、被災地だけでなく全国に広げること、大企業の利益優先の復興から住民本位の復興に転換し、国に責任を果たさせましょう。（K）

今年度も大腸がん検診を受けましょう

がん発見(3月10日現在)

296人の陽性者から18人見つかる

2011年度(昨年度)の大腸がん検診は、3月10日現在で、5,876名の友の会会員が受検した結果、296名の方から陽性反応があり、その内18名の方からがんが見つかりました。

昨年度の受検数は過去最高となり、前年度を87名上回っています。また、がんが見つかった方も過去最高となり、今まで最高だった13名を5名上回っています。

昨年度は6年目の大腸がん検診となりましたが、友の会会員からのがんの発見も増えており、大腸がん検診による早期発見、早期治療の重要性が増しています。さらに大切なのは、1

年に1度は検診を受けることです。1回受けて大丈夫だったから、数年は大腸がん検診を受けなくてもいいだろうと思われる方もいらっしゃると思いますが、検診を受けて異常がなくてもその翌年に大腸がん検診を受けた結果、がんが発見されたケースもあります。健康診断を受けることは、健康であることの確認をする意味もあると思いますので、ぜひ、年に1度の健康チェックを行ってください。

60歳の男性が通院されました。国保の保険証を確認したところ、有効期限が当月末となっており、短期保険証でした。お話を聞くと、保険料は収入が安定せず、病院にかかる予定がなかったことなどから滞納していました。現在、計画的に支払をしており、その都度短期証が発行されている状況でした。一人で生活され、仕事は警備の派遣で収入が安定せず、夜間業務もあり生活が不規則でした。糖尿病などで他院に通院していましたが、それほど体調が悪くなかったため3年ほど前から中断されていました。診察したところ、心疾患や糖尿病を疑い精査が必要な状態でしたが、手

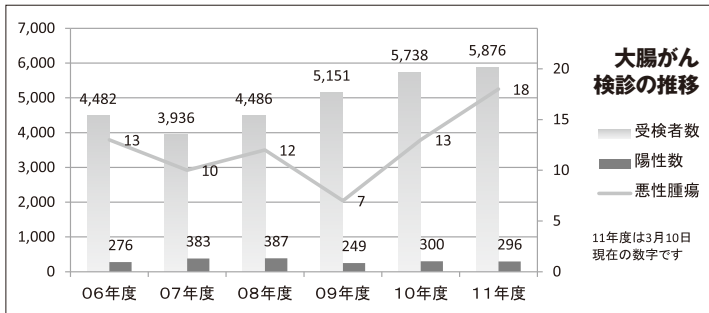
医療・介護の現場から シリーズ③

持ちのお金が少なく、貯蓄もほとんどないため、この日は自己負担無料の特定健診と薬のみを処方し、今後については無料低額診療の説明を行いました。

持ちのお金が少なく、貯蓄もほとんどないため、この日は自己負担無料の特定健診と薬のみを処方し、今後については無料低額診療の説明を行いました。

通院日に受診がなく確認したところ、仕事がなくなったのでハローワークでの求職などしていたとのことでしたが、薬を間引きして飲んで過ごされていたことが分かりました。現在は失業保険を受けてながら療養に専念しようと思っていると話されています。

【柳町医院 事務長 山本 圭介】



【帯広病院 事務課長 江口 献】



三・一ビキニデーに参加して

ケアセンター白樺 看護師 中村貴美子

真実を広め行動を起こしたい

15年前に原水爆禁止世界大会へ参加して以来、平和について考えたり、行動したりすることから遠ざかっていた中で、昨年の福島原発大事故を目の当たりにし、何をすべきか考えながらの集会参加でした。

たように思いました。分科会では、元第5福竜丸乗組員の大石又七さんから直接お話を聞き、「58年前のことと福島原発事故は全く同じ」、「核と人類は共存できない」との言葉を忘れずにいなければならぬと強く感じました。



芽室友の会は、1992年500人ほどの会員で発足しました。

現在、会員949人、世帯数654世帯、ニュース宅配率75%の友の会です。発足当時、成瀬理事を中心

に管内でも友の会活動の先駆的役割を果たしていただきました。成瀬理事亡きあとを引き継ぎましたが、会員1000人に届きそうな位置から一進一退を繰り返

【芽室友の会 米倉 興幸】

友の会を 紹介します

シリーズ⑥

芽室友の会

しています。

芽室友の会の特徴的な活動は、病气予防のための健康づくりと健診受診活動です。日帰り旅行、健康づくり、パークゴルフ(週1回)、今年からは、ハイキング、森林浴の取り組み等、友の会健診への全額助成、芽室町健診受診者への助成を行っています。

芽室友の会の将来は、会員が倍増し、芽室にも勤医協の診療所か医院、老人の共同施設等ができ、会員が気軽に利用できたらいいなと夢を持っています。

おじいちゃんおばあちゃんにも 知ってほしい子育て情報



第4回

働きながらの子育て～
子どもは社会の中で育つもの



十勝勤医協帯広病院 研修医 大久保彩織

この4月で娘も2歳になります。娘はもちろんのこと私も1年で少しは成長しているかな？と日々振り返りながら進む毎日です。

そんな子育て真っ最中の私から最終回にお伝えするのは「働きながらの子育て」と「子どもは社会の中で育つ」という話です。私もそうですが、今は妊娠・出産しても働き続けるお母さんがとても増えています。そんなワーキングマザーなら一度は耳にする言葉。「小さい時から保育園に預けて働くななんて、かわいそう。」本当にかわいそうでしょうか？そう言われたお母さんはとても悲しいやるせない気持ちになると思います。

昔のように家族や親戚がたくさんいて、近所にも遊べる友達がたくさんという時代ではありません。家族だけの人間関係で長く過ごすことが、果たしてハッピーなことでしょうか。

私はそうは思えないのです。子どもはどんなに小さくても社会の中でたくさんの刺激を受けて成長し、学んでいく力を持っています。

もちろん働かないという選択をするお母さんがいたっていいと思います。でもその選択をしても、やっぱり子どもの社会性を育てることも、その生活スタイルの中で考えていくことがとても大切だと思います。

子どもと向き合う時間が限られることで、より絆が深まることもあります。少なくとも私はそう感じています。

そして、お母さんが生き生きとしていることが子どもにとってもとても大切です。みんなで協力して、働きたいお母さんが気持ちよく、楽しく働き続けられる社会によりなっていってほしいな♪そんなサポートも少しでもしていきたいと思っています！



『こむすび十勝』子どもを通じて社会と繋がって自分も育てようという想いで、私が一緒に作ってサポートしている育“自”サークル

ブログ：<http://www.mytokachi.jp/comusubi/>

『とち新世代母ちゃんネットワーク』十勝の活発なお母さんたちの情報交換の場

Facebook ページ：<http://www.facebook.com/groups/363149780378091/>



ケアセンター 白樺 桜餅をたべながら 今日は楽しいひなまつり

ケアセンター白樺では、今年もボランティアさんの協力で、事務室前のホールとデイケア室、3階療養棟に、ひな人形をかざりました。七段かざりのひな人形に、通所・入所の利用者さんは、思わずたちどまって、うつとり。職員と昔の思い出話に花



この日の増川管理栄養士は、色画用紙を桜の花の形

「♪お内裏様とお雛様、二人並んですまし顔♪」ある患者さんの歌声が病棟のホールに響きました。3月5日、2日遅れの

ひな祭り。栄養科特製のさくら餅と、瀬川高志医師が取り寄せた甘酒で春を味わいました。「甘さも塩加減もちょうどいい。作り方を教えて欲しい。」「甘酒の自然な甘みがとっても美味しい。おかわりが欲しい。」と大好評です。患者さん面会中のご家族も、しばらく談話を楽しまれました。

【帯広病院 病棟師長 野口 寿恵】に1枚1枚手作業で切り取り、さくら餅に添えて春を演出してくれました。さらに今年は入院中の患者さんが、紙パックや広告・包装紙等を利用し可愛らしい雛人形を作ってくださいました。季節を感じられる療養を心がけて毎年ひらいている夏祭り・クリスマス会は準備が少々大がかりですが、今回のようにちよつとした協力や努力によって、ささやかながらも季節を楽しめるような気軽な催しがこんなに喜んでもらえて、思わず笑みがこぼれるひとときでした。

【帯広病院 病棟師長 野口 寿恵】

が咲きます。ある利用者さんは、子供や孫のために飾ったひな人形の思い出をうれしそうに、お話ししてくださいました。

栄養科では、ひな祭りにあわせて、通所・入所のみなさんへ行事食を提供しました。

「見た目もかわいらしく、食べるのがもったいない」と非常に評判でした。おやつには、桜餅もいただきました。

栄養科では、今後も、様々な行事や季節ごとに、行事食を予定しています。

【ケアセンター白樺

事務課長 高田 弘之】

友の会連絡会「ナー」 会〇二五二一四一四

過去最大の参加者 情勢や学習も行う

池田友の会

2月26日、池田友の会の総会・新年会を健康相



談会と兼ねて、11時半より食事処「香味屋」で行いました。友の会連絡会より高野幸雄会長と藤田係長が出席して下さいました。出席者が到着次第、尿検査と体脂肪測定を順次行いました。

高野会長より挨拶を頂き、札幌で40歳代の姉妹が亡くなった経過とさらに自公政権から替わった民主党政権が「社会保障・税の一体改革」で消費税増税を押し進めようとして

ているが、これは暮らしも経済も財政も壊すものだ」と話されました。続いて、池田友の会の窪田会長より池田町政の現状について話してもらいました。

その後、事務局より1年間の活動や決算・予算の報告がされました。

総会は30名近い参加者で今までにないことでした。昼食交流後、尿検査の結果などについて説明してもらい散会となりました。

「社会保障は無駄の宝庫」などと言う政治家は許さないと集いだったと感じました。

【池田友の会 吉田 昌子】

頭の体操

難

火

害

地

害

被

余

習

奮

修

元

振

行

往

再

次の□に漢字一字を入れ、二字の熟語をつくり、□に入った漢字を組み合わせてできる言葉が答えとなります。

○の中に文字を入れてください。

出題者は北原孝志さん(帯広市)です。

春の農作業前に 健康相談会開催

川西友の会

2月24日、八千代農業センターで農作業が忙しくなる前にと予定していた健康相談会には13名の参加で、深町真理薬剤師さんからサプリメント(補助食品)についての

お話し、サプリメントと言えどもいかに生活が大切か、また、サプリメントを使用している方は、病院から処方されて

いる薬との兼ね合いもあるので、医師・薬剤師に相談した方がよい等、数

人から疑問点などが話され、こたえて下さいました。「やっぱりな」等…。

血圧測定、尿検査の結果、若干異常があった方もあり、いかに早めの検査、予防が大切かを感じさせられました。

時間も押しており、17時から総会、会長の挨拶で始まり、活動報告、決算報告。みなさんの同意で被災地への支援活動や映画、朗読鑑賞に参加できたことが良かったです。

【締め切り】
4月20日(当日消印有効)発表は第337号(6月号)紙上です。

【第335号の三選者】
答えは「春一番」でした。

応募総数228通、正解者227通の中から抽選により、次の10人の方が当選しました。(敬称略)

北野ケイ子・坂下通代・新藤好子・山岡節子・吉田良子(帯広市)・田中澄子(音更町)・澤田治夫(幕別町)・後藤實(音更町)・三木悦子(上士幌町)・大越マツヨ(大樹町)

※頭の体操の問題を募集しています。採用の際には、図書カードを贈呈します。

【賞品】
抽選で10人の方に、千



いつでも元気読者会 諸問題に団結と連帯

開西友の会

3月7日10時より西10号会館に於いて、いつでも元気3月号の内容に沿って勉強会をしました。

チエルノブイリのDVDは、各自のテレビで見てもらうことにしました。

沖縄の新基地建設反対、15年1本の杭も打たせない闘いのこと、環境影響評価書の86億円も使ったの防衛省天下り問題、介護保険改悪の問題、福島除染にからめてのチエルノブイリ原発事故から学ぶべき教訓を語り合いました。また、国民の命や健康よりも、大企業優遇の高裁のあきれる判決、どんな困難はあっても団結と連帯の力で勝

人から疑問点などが話され、こたえて下さいました。「やっぱりな」等…。

血圧測定、尿検査の結果、若干異常があった方もあり、いかに早めの検査、予防が大切かを感じさせられました。

時間も押しており、17時から総会、会長の挨拶で始まり、活動報告、決算報告。みなさんの同意で被災地への支援活動や映画、朗読鑑賞に参加できたことが良かったです。

【締め切り】
4月20日(当日消印有効)発表は第337号(6月号)紙上です。

【第335号の三選者】
答えは「春一番」でした。

応募総数228通、正解者227通の中から抽選により、次の10人の方が当選しました。(敬称略)

北野ケイ子・坂下通代・新藤好子・山岡節子・吉田良子(帯広市)・田中澄子(音更町)・澤田治夫(幕別町)・後藤實(音更町)・三木悦子(上士幌町)・大越マツヨ(大樹町)

※頭の体操の問題を募集しています。採用の際には、図書カードを贈呈します。

【賞品】
抽選で10人の方に、千

読者の声

社会保障の充実 強く感じる

竹内 梨子さん(帯広市)

友の会ニュースで無料低額診療の事例が紹介されていましたが、病院にかかりたくてもかかれないう困難を抱えた方々の多いことが、垣間見られる



ち取っていかねければならないと痛感しました。最後に、同誌に掲載されていた「軽い負荷でも筋力アップできるスロートレーニング」を実践して終わりました。15名の参加で新たに1名の読者が増えました。

【開西友の会 岡本 顕】

昨今です。社会保障制度の早急な充実を強く感じています。

大雪の被害に 心痛む

兼古 清さん(足寄町)

北海道や東北地方で大雪の被害に見舞われた方々に対して心が痛みます。私は山形県出身ですが、雪はそれほど多くなかったと記憶しています。今では足腰も弱くなりまして、元気に過ごせるようストレッチなどで軽く体を動かしています。